

教育の柱 02

確かな学力

子どもたちが知る喜びを体験し、
学ぶ楽しさを実感できる指導に注力しています。
自ら学び続ける姿勢を育むことで、
確かな学力の定着を図ります。

新しい価値の創造を目指しています。

中学校の受験対策には力を入れています。受験だけを目的とする進学校ではありません。道徳教育や人権教育に取り組むことはもちろん、さまざまな体験活動を通して、健やかな心と体を育てます。教員たちはICTを活用した楽しい授業を行い、漢検や英検などの資格取得もサポートしています。朝日塾小学校は、子どもたちが自ら新しい価値を創造し、それぞれの夢を実現していく力を身につける学校です。

中学入試合格実績

※その他、多数 ※2024年2月20日現在

2024年度

【 県内私立 】

岡山白陵中学校	32
朝日塾中等教育学校(IB)	3
朝日塾中等教育学校	14
岡山中学校(東医)	27
岡山中学校(難関)	35
就実中学校(HG)	8
就実中学校(AD)	6
就実中学校(未来創造)	6
岡山理科大学附属中学校	31
岡山学芸館清秀中学校(清秀)	11
岡山学芸館清秀中学校(学芸館)	5
山陽学園中学校	10
金光学園中学校	4
清心中学校	1

【 国立・県立 】

広島大学附属中学校	1
広島大学附属福山中学校	9
岡山大安寺中等教育学校	10
岡山操山中学校	1
岡山大学教育学部附属中学校	2

【 県外私立 】

灘中学校	1
洛南高等学校附属中学校	2
東大寺学園中学校	1
西大和学園中学校	3
神戸女学院中学校部	1
海陽学園中等教育学校(特別給費生含む)	2
北嶺中学校	1
広島学院中学校	3
高槻中学校	1
愛光中学校	3
早稲田佐賀中学校	1
白陵中学校	6
六甲学院中学校	1
清風中学校	1
淳心学院中学校	1
修道中学校	1
賢明女子学院中学校	1
関西創価中学校	1

2023年度

【 県内私立 】

岡山白陵中学校	27
朝日塾中等教育学校(IB)	3
朝日塾中等教育学校	15
岡山中学校(東医)	39
岡山中学校(難関)	31
就実中学校(HG)	9
就実中学校(AD)	17
就実中学校(未来創造)	3
岡山理科大学附属中学校	28
岡山学芸館清秀中学校	5
清心中学校	4
金光学園中学校	3
山陽学園中学校	2

【 国立・県立 】

広島大学附属中学校	1
広島大学附属福山中学校	4
広島大学附属三原中学校	1

【 県外私立 】

灘中学校	1
西大和学園中学校	2
洛南高等学校附属中学校	2
愛光中学校	1
広島学院中学校	1
白陵中学校	1
須磨学園中学校	1
海陽学園中等教育学校(特別給費生含む)	3
帝塚山中学校	1
同志社女子中学校	1
親和中学校	1



●過去の合格実績

これまで本校で学んだ卒業生すべての合格実績を公開しています。



●卒業生ストーリー

6年間の思い出を心の糧に、それぞれの世界へ羽ばたいていった卒業生の物語です。

探究科



探究することに重点を置いているため、本校では「総合的な学習」の時間を「探究科」と呼んでいます。ICTを活用しながら、自ら課題を見つけ、それを解決するために探究学習を行います。情報を収集・整理・分析したり、友達と話し合ったりしながら問題を解決していきます。そして、気づいたり考えたりしたことを発表し、次の学習につなげます。子どもたちの思考力、判断力、表現力を育成するとともに、学んだことを生活に生かしていく態度を育みます。

塾小プラス(モジュール学習)



2024年4月から、6時間目終了後に「塾小プラス」と呼ばれるモジュール学習の時間を設け、その日一日に学習した内容の振り返りを行います。学習支援アプリを活用し、国語、算数、英語を中心に、一人一人の学習状況に応じて、学び直しをしたり、発展的な問題に取り組んだりします。担任と副担任が協力して子どもたち一人一人の学習をフォローし、「個別最適な学び」を充実させることで基礎学力の定着をサポートしていきます。

習熟度別学習



4年生は国語と算数、5年生は理科を加えた3教科で習熟度別のクラスを選択でき、基礎・基本を学ぶ「ベーシック」と応用・発展問題に取り組む「アドバンス」に分かれて少人数グループで授業を行います。毎週テストを実施し、それぞれのグループに合った内容で授業を進めています。スピードよりも、子どもたちがじっくりと内容を理解して問題に取り組めるよう担当教諭が工夫をし、学習面だけでなく、精神的な面でも一人一人をケアしながら、子どものやる気を引き出していきます。

進路指導



6年生の多くが中学受験を経験し、中学受験を前提に入学してくる児童もたくさんいます。教職員は、子どもたちが進みたい道を自由に選べる力をつけ、本人が学びたい中学校に進学できるよう全力でサポートします。進路志望調査の後、県内外の私立中学校の先生を招いて、進路説明会を開きます。学年懇談会では入学試験の手続きについて説明し、秋には、進路指導を中心とした内容の個人懇談を実施しています。時間も長めに設定し、経験豊かな複数名の教員で対応します。

ICT



1年生から一人1台のiPadを持ち、教科の枠を超えて、さまざまな授業で活用しています。パソコンやiPadなどのICT機器に早いうちから親しみ、基本的な操作方法を覚えただけでなく、授業で理解できなかったことをインターネットで調べる経験を通して、自分で調べる習慣が身につく、情報処理能力が向上します。プログラミング教育もスタートし、教員はICTの活用方法を工夫しながら、子どもの意欲や集中力を高めて、学びの世界を広げられるよう努めています。

教科担任制



2022年度より小学校高学年で教科担任制が導入されましたが、本校では、以前より全学年で教科担任制による授業を行っています。国語、算数、理科、英語、音楽、図工、家庭科を専科教員が担当することで、専門性の高い授業を行うことができ、子どもたちはより深い学びを得られます。担任教諭は、副担任と協力しながら授業内容のさらなる充実をめぐるなど、クラス運営に集中することができ、児童への細やかな指導にもつながっています。